

青壮年教職員夏季合同研修会

- 1 主催 愛媛県教育研究協議会
- 2 期日 令和元年8月1日(木)～8月2日(金)
- 3 会場 エスポワール愛媛文教会館
- 4 参加者 160名(壮年部101名 青年部57名、組織局長、組織局次長)
- 5 目的 会員相互の連帯意識の高揚及び組織活動の活性化を図るとともに、教職員としての資質・能力の向上に努める。
- 6 研究主題 「組織の活性化と教職員としての資質・能力の向上を求めて」
- 7 日程

- 【1日目】 青壮年教職員夏季合同研修会 112名 (壮年部 53名、青年部 57名)
- 9:50～10:20 受付
- 10:20～10:35 開会式 開会挨拶 組織局長
- 10:40～12:10 講演 演題 「教育のためのお坊さんの話」
講師 栄福寺住職・著述家 白川 密成 先生
- 13:00～13:40 支部活動報告 壮年部(今治支部、東温支部)、青年部(宇和島支部)
- 13:40～14:30 グループ討議(14グループ)
- 14:45～15:15 全体会
- 15:15～15:45 指導助言 組織局長
- 【2日目】 壮年教職員研修会 壮年部 74名
- 10:00～11:30 講演 演題 「学校の中核として活躍される先生方へ」
講師 伊予市立中山小学校 校長 宮岡 真司 先生
- 11:30～11:40 閉会挨拶 壮年部副部長

8 成果と課題(アンケートの記述から)

- 1日目の講演では、教育とは異なる立場からの話を聞くことができ、たいへん有意義だったという感想が多かった。「灌頂施」など、学校現場で生かせる言葉が多く、2学期からの実践に生かしたいという感想が多くみられた。
- 他の支部、青壮年合同であったため、他の支部の活動や様々な考えを知ることができて参考になったという記述が多かった。グループ討議で出た他支部の取組や改善策を、自分の支部の活動に生かしたいという意見もあった。
- 2日目の講演では、ミドルリーダーとしての役割や使命がよく理解できたので、自分にできることから学校組織マネジメントにかかわっていききたいという前向きな意見が多かった。



開会式



1日目講演



支部活動報告



グループ討議



2日目講演